



八女市立星野小学校 学校通信

令和元年7月3日

星のっ子だより

(文責 吉田) NO. 62

【本年度の重点目標】

めあてに向かって主体的に努力する子どもの育成

(根気強く あきらめないで)

今年も田植えをしました



6月28日に5年生が広内の棚田で田植えを行いました。あいにくの雨模様で時々ひどく降ることもありましたが、そこは子どもたちで降りしきる雨を楽しみながら？植えることができました。今年もおいしい米ができることを願っています。

日本の主食は米です。8世紀の中頃(奈良時代～平安初期)の収量(10アール当たりの生産量)が約100kgだったようです。現在は約550kgに達しています。「瑞穂の国」の日本人々は、おいしい米をたくさん生産する努力研究を重ねてきたのですね。その努力のたまものの一つが棚田です。機械がない時代、手作業でこの素晴らしい棚田を作り上げた先祖の方々のご苦勞を思うと胸が熱くなります。星野に生まれ育つ子どもたちにはそういうことにも思いを馳せて欲しいと思います。

最後になりましたが、今年も田植えの体験活動のお世話をさせていただいたNPO法人のがんばりよるよ星野村のみなさんやPTA役員の方々にありがとうございました。

※ NHKから田植えの取材がありました。近日中に放送があると思います。
期日が決まったお知らせ致します。

お茶の淹れ方教室(3年)



7月2日にお茶の淹れ方教室が行われました。

まず、JAのお茶の指導員の江良さんより、お茶の効用や星野茶が有名な理由、お茶の種類などを説明していただきました。

次に、星野村茶業青年部のみなさまのよりグループごとに星野村で出来たお茶を使って、(お茶は、かぶせ茶だそうです。)の実際のお茶の淹れ方の指導です。子どもたちは、ポットから出したお湯をちょうどよい温度にし、均等に注ぎ分けていく方法を教えてもらい、自分たちでやってみました。こういう体験が出来るのも星野ならではのですね。自分たちで淹れたお茶を飲んでより一層おいしく感じたことでしょう。こういう体験ができる子どもたちは幸せです。

お茶のことをさらに勉強しT1グランプリにどんどんチャレンジして欲しいと思った次第です。

お知らせ・お願い

◎ PTA新聞について

PTA広報委員会の方で年2回のPTA新聞を発行しています。今までは、星野村の全家庭に配布していましたが、回覧すると8万円あまり経費をうかすことができそうです。そこで、PTA理事会で話し合いが行われ、回覧するようお願いしてみようということになりました。

そこで、6月28日の区長会にお願いにいったところ、快く承諾していただきました。ありがとうございます。

今後は、学校の長子への配布と地域へは回覧になりますので、ご了承下さい。

経費節約分は、教育活動充実のために使用させていただきます。

